

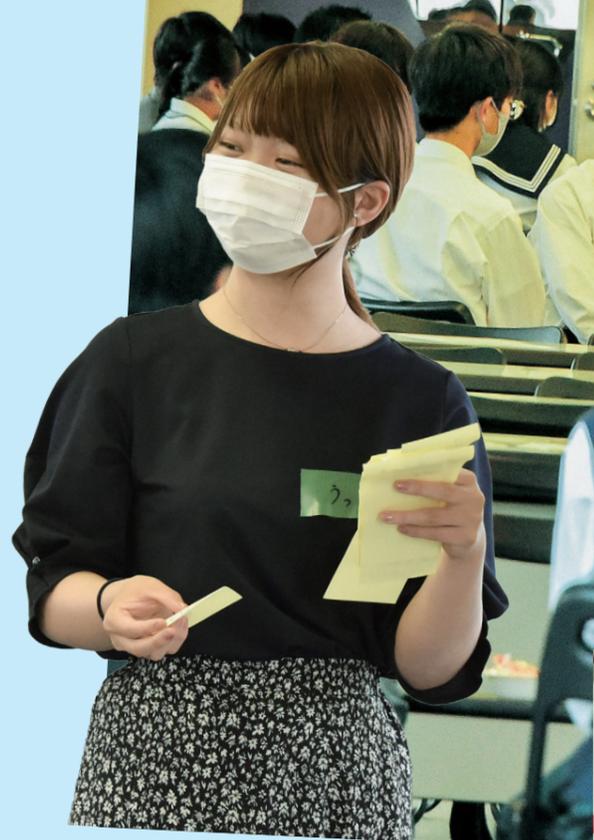
七高祭

01 キックオフ

市内の高校生が集結する一大プロジェクト

高校生プロジェクト、それは市内にあるすべての高校から生徒が集い、ひとつのことに取り組むプロジェクトです。

平成20年度に実施した、まちづくりに対するディスカッション「セブンハイスクールサミット」から始まり、その後は地元企業への商品開発提案や合同文化祭など、形を変えながらもさまざまなプロジェクトに挑戦してきました。



コロナ禍を経て・・・

令和2年度・令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、それまで行っていた合同文化祭はやむなく中止となりました。こうした中でも、高校生たちのプロジェクトへの熱意は消えず、コロナ禍でもできるプロジェクトを実施しました。

令和3年度には、7校の生徒がカメラを持って市内を巡り、撮影した写真をひとつの冊子にまとめ、市内の人に発信するプロジェクト「虹がかかるまち」を実施、撮影した写真の展示会も行いました。

ナナコウサイ、ハジマル



▶魅力発信冊子「虹がかかるまち」

令和4年度の「七高祭」

本格的な再始動として令和4年度は総勢50名もの高校生が集まり「本庄のまちの見かたをリデザインする」と掲げ、学校では体験できないさまざまな活動を行いました。

メンバーの中には市外から通う生徒も多くいましたが、制作が進むにつれ本庄の魅力や面白さをたくさん見つけてくれました。

令和4年度の活動はコチラ



①地域の魅力あふれる動画

高校生が地域の魅力をそれぞれのテーマで切り取った動画を作成、SNSで公開しました。

②仮想空間での合同文化祭「七高祭」

高校生が作成した市のPR動画や、各校の紹介動画等をWEB上の仮想空間に公開しました。

③広報ほんじょう 11月号(別冊版)

高校生が自分たちの目線で取材・撮影・編集を行って、市を紹介する広報を作成しました。

今年のテーマを少しだけご紹介します

- ①地域が持つ課題の解決策を考えよう
- ②はにぼんプラザで合同文化祭を開催しよう
- ③企業・大学とオリジナル商品を開発しよう

プロジェクトの進捗状況等、詳しくは広報や公式 Instagram で情報発信していきます。ぜひご覧ください。

高校生プロジェクト 公式 Instagram

★七高祭実行委員会事務局 (広報課内) ☎ 25-1614

いよいよ今年も始動!

令和5年度も高校生プロジェクトが始まりました。6月に行ったキックオフミーティングでは、学校も学年も違う高校生が集まり、和気あいあいとした雰囲気の中でプロジェクトのアイデアを膨らませていきました。今年度はどんな企画が生まれるのか、どうぞお楽しみに。

▼キックオフミーティングの様子

